

中学校3年生

保護者の

みなさまへ

海外の生徒と
オンライン
交流ができる

AIを活用し
た学習を進め
ていくことが
できる

さまざまな
アプリ教材を
使って学習を
進めることが
できる

大切なお知らせです！



1人1台端末を活用した 学習を進めています

県立学校入学時

(高校、特別支援学校高等部)

に学習用端末※の購入 をお願いします

情報を収集、
整理、分析す
る能力を育成
できる

実験や演奏を
録画し、振り
返ることができる

探究学習や
プレゼンテー
ションなどで
活用できる

県立学校では、1人1台端末を活用し、一人ひとりの興味・関心や習熟度に応じた協働的な学びを進めるとともに、学校と家庭で切れ目なく学習内容の理解や学習習慣の定着、生徒の特性に応じた学びを進めています。

1人1台端末を活用した学習は、子どもたちの学習における困難の克服を助けたり、子どもたちが持つ豊かな可能性を開花させる大きな可能性を持っています。

保護者の皆さまには、ご負担をおかけすることになりますが、1人1台端末を活用した学習活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

文部科学省では、1人1台端末の活用を前提に、ICT（情報通信技術）を活用した学習活動の充実を推進しています。

お問い合わせ

三重県教育委員会

高校教育課

TEL:059-224-3002

特別支援教育課

TEL:059-224-2961

※高校では、ChromeOSを搭載したノートパソコン（Chromebook：クロームブック）の活用を基本と考えています。

特別支援学校では、多様な生徒の状況を踏まえ、学校によって選定する学習端末や購入、活用等についての対応が異なります。

ICTを活用した取組事例



<四日市四郷高校>
理科の実験
ミジンコをつきとめよう



<津高校>
音楽
楽譜制作ソフトを用いて
メロディーを創作



<伊勢高校>
探究学習
端末を活用し相互評価で学びを深める



<松阪商業高校>
海外との交流
姉妹校とオンライン交流



Q1 すべての県立学校が同じ学習用端末を購入するのですか。

A1 学校によって選定する学習用端末は異なるため、購入端末は異なります。購入金額は、学習用端末本体に端末管理ツール・3年間保証・初期設定等を含めた金額となります。価格等の詳細は、11月頃に県教育委員会HP(下記二次元コード)に掲載します。

【参考】令和8年度は県立高校56校のうち、Chromebookが50校、iPadが5校、Windowsが1校でした。詳細は県教育委員会HPでご確認ください。

Q2 学習用端末は、個人で事前に購入しておいた方がよいですか。

A2 購入方法については、3月の合格発表後に各校から改めて連絡しますので、入学前にご準備いただく必要はありません。また、一定の条件を満たす場合すでに個人で所有している端末を使用することもできます。詳細は進学先決定後に学校へご確認ください。

【参考】Chromebookについては、県教育委員会が準備したECサイト(電子商取引が行えるウェブサイト)で購入できます。iPad、Windowsについては、各校で購入方法が異なります。

Q3 経済的な事情で、学習用端末を購入することができない場合は、どうすればよいですか。

A3 学習用端末を購入することができない家庭の生徒に対しては、県立学校に整備している学習用端末を貸与します。詳細は、進学先決定後に学校へご相談ください。

Q4 学習用端末は家庭で使用することができますか。

A4 できます。ただし各学習用端末に導入する管理ツールにより、不適切なサイトへの接続や、有害なファイルのダウンロードには制限がかかります。なお、充電は各家庭で行っていただき、通信料*は各家庭でご負担をお願いします。

Q5 特別支援学校高等部に進学する場合の購入等はどうなりますか。

A5 特別支援学校で使用する学習用端末は、特別支援教育就学奨励費の対象となります。購入方法等については、進学先の学校へご確認ください。

* 高校生等奨学給付金受給世帯には、通信料相当を含めた額が給付されます。詳細は県教育委員会HP(右の二次元コード)から「高校生等奨学給付金」よりご確認ください。

